

■第2回総社芸術祭2015

はじめてのオペラ カルメン

CARMEN

G. ビゼー作曲 全4幕 原語上演・字幕付

音楽監督:佐々木英代
指揮:中井 章徳
演出:井原 広樹
ピアノ:野中 有子
演奏:チェンバーオーケストラMOMO



愛、激しく燃えて。

2015年 5月3日(日)

開演14:00(開場13:00)

総社市民会館(総社市総合文化センター)

一般(高校生以上) 3,000円(当日3,500円) 中学生以下 1,500円(当日2,000円)

※全席自由 ※2歳以下のお子様はひざ上鑑賞無料 ※公演中止の場合を除き、チケットは払い戻しいたしません。

チケット
発売日
2015年
2月12日
(木)

プレイガイド

総社市総合文化センター(☎0866-92-3491)
天満屋ハピータウンリブ総社店(☎0866-92-5555)
宮脇書店総社店(☎0866-92-9229)

岡山シンフォニーホールチケットセンター(☎086-234-2010)
アルスくらしきチケットセンター(☎086-434-0010)
インディスク(☎086-422-1457)

お問合せ:公益財団法人総社市文化振興財団 0866-92-3491(総社市総合文化センター内)

主催:総社市 総社市教育委員会 第2回総社芸術祭2015実行委員会(はじめてのオペラ カルメン)
後援:岡山県、岡山県教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、
KCT倉敷ケーブルテレビ、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、朝日新聞岡山総局、山陽新聞社、
中国新聞備後本社、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局(順不同)



音楽監督
佐々木英代

『本物を体感できるチャンス 子どもたちにも観てほしい』

肩肘を張らず気軽に観に来てください。歌手をはじめ、オーケストラ、衣装、舞台の総合芸術として本物のオペラを楽しめます。今回共演する合唱団ごぶに代表されるように、総社は音楽の盛んなまち。子どもたちにも観てもらって、若い芽を育み、伸びるきっかけになればと思います。

声楽家、国立音楽大学声楽科卒業。国立音楽大学声楽科卒業。声楽を佐藤陽三、(故)四谷文子、岡部多喜子、発声法を(故)木下武久、指揮法を近藤安介、小泉ひろしの諸氏に師事。特に日本歌曲を得意とし、'76年より近代日本音楽研究会を主催し、日本歌曲連続演奏会「日本しらべ」、「コンサート・アメリカ」を開催。リサイタルを催す一方、中国二期会の主要メンバーとして、オペラ公演にて主役を演じるなど、宗教曲、オラトリオ等もソリストとして数多く演奏している。'92年と'93年には、作曲家(故)中田喜直氏と共に「中田喜直の世界」を岡山及び北海道帯広にて催し、'95年に演奏活動30周年リサイタルを、'04年に「'04おかやま音楽祭」にて「中田喜直の世界inおかやま」を催した。国立音楽大学在学中より合唱の指揮に携わり、ヴォイストレーナーとして、岡山混声合唱団を指導。現在岡山県演奏家協会会長。



指揮
中井 章徳

岡山県倉敷市出身。岡山県立岡山城東高等学校・音楽コースを経て、くらしき作陽大学音楽学部、桐朋オーケストラ・アカデミー、イタリア・キジアーナ音楽院で指揮を学ぶ。指揮を志賀保隆、大山平一郎、故岩城宏之、R.シューマッヒャー、D.アジマン、G.ジェルメティの各氏に師事。1998年、ポーランドで開催された第21回マスター・プレイヤーズ国際音楽コンクールで指揮部門最高位の名誉ディプロマ賞を受賞し、併せて全部門の中から最優秀者に贈られるマスター・プレイヤーズ大賞を同時受賞。管弦楽、オペラ、合唱、吹奏楽など幅広い分野にレパートリーを持ち、これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団等で客演指揮を務める。現在、出雲芸術アカデミー芸術監督、出雲フィルハーモニー交響楽団音楽監督兼常任指揮者、北九州シティオペラ指揮者、くらしき作陽大学音楽学部・作陽音楽短期大学非常勤講師。



演出
井原 広樹

文化庁在外派遣研修員として元スカラ座演出室長A. M. ディアツ氏のもとイタリアで研鑽。ラウロ・ロッシ歌劇場での「夕鶴」(イタリア初演)、コモ、ドニゼッティ歌劇場他での「緑々夫人」「トゥーランドット」はじめ、メキシコ、韓国等海外で多数演出。国内はみつなか、関西歌劇団、各地二期会、大阪若大オペラハウス、新国立劇場、東京室内歌劇場等で演出。作品が音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、兵庫県芸術奨励賞、佐川吉男音楽奨励賞、文化庁芸術祭大賞等を授賞。尼崎市民芸術奨励賞、川西市民文化賞、吹田市文化功労賞受賞。関西歌劇団理事、くらしき作陽大学非常勤講師。

キャスト



カルメン
伊藤 宏恵



ドン・ホセ
榎木 和敬



ミカエラ
池田 尚子



エスカミーリョ
山岸 玲音



レモンドント
松本 敏雄



フラスキータ
川崎 泰子

合唱：合唱団ごぶ
児童合唱：
総社ジュニアコーラス



メルセデス
畑山 香



スニガ
角南 治之



ダンカイロ
山本 忠寿



モラレス
大山 裕太



フラメンコ
国末しをん

合唱指導：大山 敬子／児童合唱指導：山田 瑞穂 石井 由美 中島 加恵
照明：柚木 健志／衣装：志賀 典子／舞台監督：田和 伸二／演出助手：田中 敬子／言語指導：太田 陽子

あらすじ

19世紀はじめのスペイン・セビリヤ。若い伍長のドン・ホセは、故郷にミカエラという婚約者がいながら、自由奔放に生きるカルメンに心が揺れ動く。

ある日、ケンカ騒ぎを起こしたカルメンが逮捕される。護送するホセは、カルメンの誘惑に負け、彼女を逃がしてしまう。居酒屋でカルメンと再会を果たしたホセは上司といさかいを起こし、カルメンの仲間である密輸団に加わる。

カルメンは自分たちの運命をトランプで占うが、何度占っても不吉な結果ばかりが暗示される。その頃ホセは母親の危篤の知らせを受け帰郷するが、嫉妬深いホセに嫌気がさしていたカルメンは、華やかな世界に生きる闘牛士エスカミーリョに心変わりしていた。

カルメンをあきらめきれないホセは闘牛場で待ち伏せし、復縁を迫るが…。

